

水源保全地域内開発行為に係る健全な水循環の保全措置計画書

開発行為を行おうとする土地の区域		土地の所在 (地番)	御殿場市永塚字下原449番1他 (別紙参照)	地目	山林、用 悪水路	面積	5,398.72㎡
工事中又は 工事後の別	工種	環境要素	影響予測		影響に対する対策		
工事中・ 工事後	伐採 工	⑦	伐採により水源涵養機能が低下する 可能性がある。		許可取得済の御殿場市土地利用事 業指導要綱に基づき調整池を設け 、大雨の際は事業地内で雨水を貯 水してから一定量ずつ排水できる よう、機能を持たせる。		
工事後	排水 調整 池	②・⑦	排水側溝、調整池及び集水樹に土砂 が堆積し、排水や土砂流出防止の機 能が低下するおそれがある。		許可取得済の御殿場市土地利用事 業指導要綱に基づき、機能が低下 しないよう、年に数回程度定期的 な管理を行う。		
工事中	排水 （御 殿 場 市 所 有 水 路）	②	調整池排水先としている事業地南東 側にある御殿場市所有の水路につい て、現在土砂で埋もれており機能が 低下しているため、現状のまま排水 を行うと水路が氾濫するおそれがあ る。		土砂で埋もれてしまっている御殿 場市所有の水路を、事業者の費用 負担にて、御殿場市と合意してい る水路幅まで復元させ、水路が氾 濫しないようにする。		

(注) 1 環境要素の欄は、次の中から該当する項目を選択し、記載してください。

- ①地下水の水質の汚濁、②地表水の水質の汚濁、③地盤沈下、④地下水の変化、⑤河川流量の
変化、⑥海況の変化、⑦土壌・土砂の流出・堆積、⑧生態系の変化、⑨景観の変化、⑩住民生活の
変化、⑪水に関する文化の変化、⑫その他（具体的な要素を記載すること。）

2 影響予測の欄は、開発行為により予測される影響を具体的に記載してください。